有効約4ℓ/8ℓ

アクセサリ

油圧クランプ



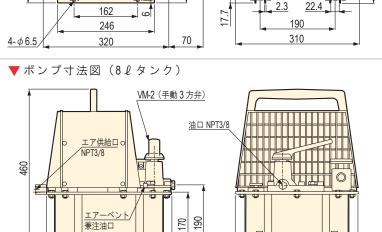
## **上**特長

- エア駆動の高圧ポンプと低圧ポンプ2台が同時に吐出し て、低圧で無負荷のシリンダをスピードアップし、負荷時 のシリンダを高圧油圧ポンプだけで昇圧します。
- シリンダ容量に応じて、4ℓまたは8ℓのリザーバが選定で きます。
- ポンプは持ち運びに便利なハンドル付き軽量カバーで 保護されています。

注意

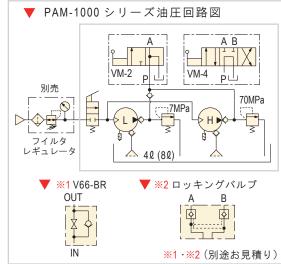
エア側にレギュレータ、フィルタ、ルブリゲータの使用を お勧めします。ルブリゲータからの潤滑油の供給量が多い と、故障の原因となりますので、供給量を超微量に絞って 下さい。(1日で1滴位が目安です。)

## ▼ポンプ寸法図(4ℓタンク) VM-4 (手動 4 方弁) エア供給口の 390 油口 NPT3/8 兼注油口 22.4 2.3 162 17.7 190 246 70 310



17.7





## ▼ポンプ仕様表

ဖ

 $4 - \phi 6.5$ 

162

246

320

					※3 吐出量		作動	作動	最大	タンク	質量
	型式	適用	切換弁	シリンダ	低圧	高圧	エア圧	音	エア消費量	油量	
		シリンダ		作動	(l/min)	(l/min)	(MPa)	(dBA)	(l/min)	(2)	(kg)
*	1 PAM-1021	単動	VM-2	前進·後退	10.6	0.15	0.45 ~ 0.7	87	500	4	25
*	1 PAM-1022		2 方手動弁							8	35
*	2 PAM-1041	複動	VM-4	前進・中立・後退						4	25
*	2 PAM-1042		4 方手動弁							8	35

22.4

2.3

190

310

- ※1 2 方手動弁 VM2 を搭載のポンプで圧力保持を必要とする場合は、シャットオフ弁 V-66BR(別途お見積)を追加して下さい。 ※2 ポンプ型式の末尾に"L"を追記するとロッキングバルブ(別途お見積)が追加されて、シリンダの圧力保持に最適です。 ※3 エア圧力 0.7MPa の時の吐出量です。但し"L"付の場合に低圧吐出量が約 0.6Q/min. に減少します。